

令和8年度第1回袖ヶ浦市社会教育委員会議

1 開催日時 令和8年5月19日 午後3時00分開会

2 開催場所 平岡交流センター 2階会議室

3 出席委員

委員	瀧澤 真	委員	和田 幸子
委員	大友 省三	委員	田中 雪夫
委員	木村 育子	委員	本多 清人
委員	大槻 良栄	委員	木曾野 真紀
委員	小泉 康	委員	佐々木 眞由美
委員	松井 恭子	委員	西田 隆司
委員	佐久間 正博		

4 欠席委員

委員	稲垣 昭彦	委員	畠山 真一
----	-------	----	-------

5 出席職員

教育長	鴫田 道雄	生涯学習課長	西原 崇浩
中央図書館長	柏木 喜男	郷土博物館長	長谷川 秀明
市民会館長	齊藤 秀夫	生涯学習課副課長 (文化振興班長)	田中 大介
生涯学習課 (社会教育班長)	君塚 和枝	生涯学習課主査	飯島 奨

6 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

7 議題

(1) 令和8年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について

8 報告・連絡

(1) 令和7年度社会教育(体育)事業の実施報告について

(2) 第45期(令和8年度)市民三学大学講座について

(3) 令和8年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会について

(4) 委員の推薦について

(5) 今後の事業の実施予定について

・ミュージアムフェスティバル

9 その他

- ・令和8年度社会教育委員の年間活動計画について（再）

10 議事

議題（1）令和8年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について

【資料3ページから10ページを説明】 事務局飯島

佐々木委員長 : 質疑等がありますか。

佐々木委員長 : どちらの団体も昨年と比べ、およそ3%減のようですが、補助金額が減った理由は何ですか。

飯島主査 : 令和7年度補助金申請の段階で当初サッカー協会の申請もありましたが、交付決定後に交付辞退の申し出により、手続きの関係でサッカー協会へ渡す分を各団体へ按分して渡した経緯があり、上乘せされた金額になっていました。今年度分はその上乘せ分がそのままなくなったということになります。

佐々木委員長 : サッカー協会は令和7年度については補助金申請を辞退されたと言う事ですね。

飯島主査 : はい、その通りです。

佐々木委員長 : 質疑終了とし、採決を行います。議題（1）について、承認される方の挙手を求めます。

（全員賛成）

佐々木委員長 : 全員賛成のため、議案（1）は承認とします。

報告・連絡（1）令和7年度社会教育（体育）事業の実施報告について

【資料7～22ページ及び別冊「生涯学習の記録」を説明】

- ・生涯学習課事業（社会教育班分） 事務局君塚
- ・生涯学習課事業（文化振興班分） . . . 田中副課長(文化振興班長)
- ・市民会館・公民館事業 齊藤市民会館長
- ・郷土博物館事業 長谷川郷土博物館長
- ・図書館事業 柏木中央図書館長

佐々木委員長 : 質疑等がありますか。

佐久間委員 : 推進大会の一人ずつの登壇方式は良かったと思います。小さなお子さんの受け取り時には市長が段の前まで出てくれるなど温かい気持ちになりました。職員の誘導もよく、人数も配置され、工夫されていたという印象を持ちました。

佐々木委員長 : 読書普及事業では、多くの事業をされていて大勢が集まるのに決算額が79万円と聞き、こんなにもたくさんの事業をやっているのに、決算額の少なさにびっくりしました。

柏木中央図書館長 : 私共はたくさんのボランティアの方に支えられ、この事業をやっており

ます。職員によく話すのは、ボランティアの方が気持ちよく活動できるようにしてくださいということです。時間を使って来て下さる訳ですので、ボランティアに来られて、満足して帰っていただければ幸いです。職員もそのことを最優先してやっておりますし、また、ボランティアの方も暑い中、寒い中、来ていただいて頭が下がります。近年、読書離れがありますので、子どもたちに読書に触れてもらう機会をたくさん作ることに力を入れていきたいと思っております。

佐々木委員長 : 郷土博物館は、ミュージアムフェスティバルの盛況さを見てもわかる通り、次の開催がいつだろうと、楽しみにしているのが報告の数字に表れていると思います。郷土博物館もボランティアさんの力添えが強いのではないかと思います。

長谷川郷土博物館長 : 市民学芸員さんを中心に、実行委員、袖高生のボランティアにも協力いただいて運営しております。

木曾野委員 : 図書館事業 2 1 ページ下から 2 番目の「学校連携展示 1 9 3 点」とはどのような内容ですか。

和田委員 : 学校図書館から借りた本を使って子どもたちが活動した成果物を図書館へ展示したものです。

学校でやったものを図書館展示したことで、保護者の方、お孫さんの作品が見ることができたという祖父母の方から喜びの声もあり、図書館へ足を運ぶ人を増やしていこうという形になっています。

佐久間委員 : 2 2 ページの電子図書館サービスですが、当時、導入する時に想定していた利用者数と比較してどうですか。

柏木中央図書館長 : 昨年から 1. 5 倍増加しています。最近、皆さんスマホですので電車や特に病院の待ち時間など大いに利用されていると聞いています。こちらでは電子図書館の使い方講座を実施しました。これは 1 対 1 でやりますのでなかなか大人数で開催できないのが難点ですが、続けていきたいと考えています。

報告・連絡 (2) 第 4 5 期 (令和 8 年度) 市民三学大学講座について

【資料 2 3 ~ 2 4 ページを説明】 生涯学習課 飯島主査

佐々木委員長 : 質疑等がありますか。

小泉委員 : 今回も素晴らしい講師の選出で良いと思います。ぜひ色々な方に聞いてほしいと思います。

三学大学講座については、昨年提案もしましたが、袖ヶ浦の歴史ある活動で教育を支えるものであり、入口であって、参加していくことを目的とした位置付けがあると思います。

やはり推進大会の関係で、講演が中心になって顧客を呼んでやるためのものになっている印象を受けます。

皆さんもご存知のように、少子高齢化で、特に年を取った人たちが退職をしてから社会教育に参加できない、サークルが潰れたりしている状況

です。講座やサークルに人が集まり、社会教育を袖ヶ浦市で盛んにやっ
ていきたいと思いますという1つのきっかけとしたいのですが、その部分が薄
いかなという感じがします。入口としての三学大学の役割をどうやって
いくのか気になったところでもあります。

例えば、講演の前後に啓発の話を入れてもらい、講座紹介などして、ぜ
ひ参加くださいという動きも良いのではないかと思います。推進大会に
相応しくないのであれば、その場でパンフを渡して紹介するなど、色々
な方法で実施したらどうかと思いました。

飯島主査： 推進大会に参加いただいている方は、各団体からの参加依頼により講
演を聞いていただいておりますが、聴講される方が限られている状況
では、社会教育を広げていく点では足りないと思います。

ただ、今オンライン配信も実施しており、毎回200人位の参加申込
もあり、時間・場所に縛られることなく聴講できる設備は整えてきて
おります。今後も社会教育活動する方法については更に検証してい
きたいと思っております。

また、サークルや社協団体の加入の周知については、2月の生涯学習
推進大会の中でチラシ配布するなど、サークル周知の場として活用
いただけるよう各団体サークルに事前にお知らせしておりますので
よろしくをお願いします。

佐々木委員長： 7月、2月の大会で講演が設定されていますが、アンケート結果に会
場の入れ替わり時のざわつきが多いという意見もあり、三学大学、推
進大会それぞれに来られる方たちにも温度差があるように思いま
した。気になる点で言うと、入れ替え時の時間確保、事前の席取り、一
般の方も参加可能であることの周知などです。大会につける記念講
演の実施方法も少し工夫ができると良いですね。

報告・連絡（3）令和8年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会について

【資料25～27ページを説明】 事務局君塚

佐々木委員長： 質疑等がありますか。
（質疑なし）

佐々木委員長： 社会教育委員として、7月4日の青少年健全育成推進大会は、全員
出席をお願いします。

報告・連絡（4）委員の推薦について

【資料28～37ページを説明】 事務局君塚

佐々木委員長： 質疑等がありますか。
： （質疑なし）

報告・連絡（５）今後の事業の実施予定について【別紙により説明】

・ミュージアムフェスティバル 長谷川郷土博物館長

佐々木委員長 : 質疑等がありますか。
: (質疑なし)

1 1 その他

・令和８年度社会教育委員の年間活動計画について（再）
【資料３８ページを説明】 事務局君塚

佐々木委員長 : 質疑等がありますか。
: (質疑なし)

西原生涯学習課長 : 一つ報告です。平岡交流センターで昨年度から「HGK」と言いまして、ひらおか元気キッズという事業を立ち上げております。これはこどもの居場所づくりというものです。下校途中の子どもが平岡交流センターに寄って、夕方までの居場所として利用するという事業です。更に中学生の居場所づくりとして平岡交流センターの方が取り組んでおり、千葉大の先生と一緒に着手し始めています。年４回予定で第１回目(5/10)は開催され、平岡交流センター下階に予定等が展示してあります。これがどう発展していくのか、よろしければ発展過程を見ていただければと思います。

和田委員 : 昨年10月、第5次袖ヶ浦市子ども読書活動推進計画の素案を見せていただき、職員や他の人たちから周知できるような工夫をお願いしました。そして今年3月この推進計画が奈良輪小に14部入りしました。司書教諭と色々な方にお知らせできることを喜んでおります。
年度初めの職員向け学校図書館についての勉強会をする際このような目標でやっていると紹介させていただき、市内の学校司書仲間にも推進計画を紹介してもらうよう共有させてもらいました。ありがとうございます。

佐々木委員長 : 令和9年11月に社会教育委員の11都県の関東ブロック大会が千葉県で開催され、その大会で袖ヶ浦市が事例発表する担当になりました。どんな内容をテーマとするか報告する必要があります。事務局と相談して、青少年教育分野に絞るのはどうかとなりましたが、最終的に社会教育委員で方向性を決めたいと思います。一番に挙がるものとして「わんぱくクエスト」と思います。その他に「上総掘り」も未来に続くものかと思えます。

小泉委員 : 青少年教育分野なら、「ねこまる」もあると思います。

佐久間委員 : 分科会で目を引くものとしては長く続けている事業だと思います。社会教育に絡めると、わんぱくクエストか、三学大学講座あたりかと思

います。何十年と続けているものは、非常に素晴らしいものです。そういう方向性で青少年教育分野に話を寄せていければ良い話が出るかと思います。

佐々木委員長 : 世代交代の難しさが指摘される中で、わんぱくクエストのように参加経験者が大人になり、ボランティアとして関わり続け、親となり次世代に体験を継承して事業が持続しているものはなかなかないと思います。

田中委員 : 上総掘りについては、発表する時に上総掘りの方に来ていただく必要があるのでは。

佐々木委員長 : 実践発表ではないので、技術を持っている人でなくとも大丈夫かと思います。

本多委員 : 発表者のスケジュール調整の課題もありますね。

小泉委員 : 色々意見だした上で相談してはどうか。また社会教育委員が関わっているものか、袖ヶ浦市が関わっていればいいのか、その辺もはっきりしないといけないと思います。

佐々木委員長 : 過去の分科会を振り返ると社会教育委員でない方の発表もありました。

嶋田教育長 : 事業の枠組みは複数ありますので、袖ヶ浦市は「青少年教育」で依頼がきたのであれば理解できるが、複数の中から選ぶ状態となると発表団体がそれぞれ選ぶ枠組みが重複することも考えられる。それでは分科会が成立しなくなります。そこは注意する必要があります。青少年であれば「わんぱくクエスト」か「ねこまる」だと思います。他市に同じような事業があるかと言えば、あまりない筈です。そこに社会教育委員が関わっていれば一番良いと思います。

西原生涯学習課長 : テーマが青少年分野ではっきりしているようなので、上総掘りについては該当しないだろうという風に考えます。

本市では様々な青少年教育をやっておりますので、委員の意見を集約して、いくつか案を作成したいと思います。

佐々木委員長 : 事務局にて案を作成していただき、次回、意見に基づいてテーマを決める流れで行いたいと思います。

午後4時40分閉会

令和8年度第1回

社会教育委員会議

日 時 令和8年5月19日（火）
午後3時00分～
場 所 平岡交流センター 2階会議室

次 第

- 1 開会のことば
- 2 辞令交付
- 3 委員長あいさつ
- 4 教育長あいさつ
- 5 自己紹介（新任委員）
- 6 社会教育委員について
- 7 議 題
 - (1) 令和8年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について
- 8 報告・連絡
 - (1) 令和7年度社会教育（体育）事業の実施報告について
 - (2) 第45期（令和8年度）市民三学大学講座について
 - (3) 令和8年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会について
 - (4) 委員の推薦について
 - (5) 今後の事業の実施予定について
- 9 その他
- 10 閉会のことば

第28期袖ヶ浦市社会教育委員名簿（令和8年4月22日現在）

氏名	選出区分	期数
たきざわ まこと 瀧澤 真	学校教育 小中学校長会	新任
わだ さちこ 和田 幸子	学校教育 学校司書	1期目
おおとも しょうぞう 大友 省三	社会教育 社会教育関係団体 (少年野球連盟)	1期目
たなか ゆきお 田中 雪夫	社会教育 社会教育関係団体 (子ども会育成会)	10期目
はたけやま しんいち 畠山 真一	社会教育 社会教育関係団体 (スポーツ協会)	3期目
きむら いくこ 木村 育子	社会教育 社会教育関係団体 (音楽協会)	8期目
ほんだ きよひと 本多 清人	社会教育 青少年相談員連絡協議会	2期目
おおつき りょうえい 大槻 良栄	社会教育 社会教育関係団体 (PTA連絡協議会)	新任
いながき あきひこ 稲垣 昭彦	社会教育 社会教育関係団体 (文化協会)	7期目
きその まき 木曾野 真紀	家庭教育 保育ボランティア グループひよこの会	2期目
こいずみ やすし 小泉 康	学識経験者 元中学校校長	5期目
ささき まゆみ 佐々木 真由美	学識経験者 元主任児童委員	10期目
まつい きょうこ 松井 恭子	学識経験者 元学校司書	8期目
にしだ たかし 西田 隆司	学識経験者 平岡地区自治連絡協議会会長	4期目
さくま まさひろ 佐久間 正博	学識経験者 元PTA連絡協議会会長	1期目

任 期 令和7年7月1日から令和9年6月30日まで

補欠（新任）委員任期 令和8年4月22日から令和9年6月30日まで

○袖ヶ浦市社会教育委員に関する条例

第1条 社会教育法（昭和24年法律第207号）第15条第1項の規定により、袖ヶ浦市社会教育委員（以下「委員」という。）を置く。

2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、袖ヶ浦市教育委員会が委嘱する。

3 委員の定数は、15人以内とする。

第2条 委員の任期は2年とし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第3条 袖ヶ浦市教育委員会は、特別の事情がある場合には、委員の任期中でも委嘱を解くことができる。

第4条 委員がその職務を行うために要する費用は、これを弁償する。

2 前項の費用弁償については旅費とみなし、袖ヶ浦市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和46年条例第26号）の例によって支給するものとする。

第5条 この条例に定めるもののほか、委員の会議その他運営に関し、必要な事項は規則で定める。

○袖ヶ浦市社会教育委員会会議運営規則

(趣旨)

第1条 この規則は、法令並びに袖ヶ浦市社会教育委員に関する条例（昭和46年条例第73号）第5条の規定により社会教育委員会会議の運営について定めるものとする。

(委員長及び副委員長)

第2条 社会教育委員（以下「委員」という。）の会議には、委員の互選による委員長及び副委員長を置くものとする。

第3条 委員長及び副委員長の任期は、2年とする。ただし、再選されること
ができる。

第4条 委員長は、委員の会議を主宰する。

第5条 副委員長は、委員長を助け、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を行う。

(会議の招集)

第6条 委員の会議は、委員長が招集する。

第7条 会議開催の場所及び日時は、会議に付議すべき事件とともに委員長があらかじめ、これを通知しなければならない。

第8条 招集は、開会の日前3日までにこれを通知しなければならない。ただし、急を要する場合は、この限りでない。

(会議)

第9条 委員の会議は、委員の3分の2以上の出席がなければ開くことができない。

2 委員の会議の議決は、出席者の過半数できめる。

(定例会及び臨時会)

第10条 委員の会議は、定例会及び臨時会とする。

第11条 定例会は、年2回以上これを招集しなければならない。

第12条 臨時会は必要がある場合において、その事件に限りこれを招集する。

第13条 会議招集の通知後に急を要する事件があるときは、第8条及び前条の規定にかかわらず、直ちにこれを会議に付議することができる。

(説明、資料の要求)

第14条 委員は、会議において関係職員に対し説明又は資料の提出を求めることができる。

(関係職員の出席)

第15条 関係職員は、会議に出席して意見を述べることができる。

(補則)

第16条 この規則に定めるもののほか、委員の会議に必要な事項は、別にこれを定める。

(会議の庶務)

第17条 委員の会議に関する庶務は、教育委員会生涯学習課で行う。

令和8年度第1回

社会教育委員会議 資料

日 時 令和8年5月19日（火）

午後3時00分～

場 所 平岡交流センター 2階会議室

目 次

令和 8 年度袖ヶ浦市教育委員会事務局名簿・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1 ～ P 2

次第 7 議 題

(1) 令和 8 年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について・・・ P 3 ～ P 6

次第 8 報 告 ・ 連 絡

(1) 令和 7 年度社会教育（体育）事業の実施報告について・・・ P 7 ～ P 2 2

※別冊「生涯学習の記録」より抜粋

(2) 第 4 5 期（令和 8 年度）市民三学大学講座について・・・・ P 2 3 ～ P 2 4

(3) 令和 8 年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会について・・・ P 2 5 ～ P 2 7

(4) 委員の推薦について・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2 8 ～ P 3 7

(5) 今後の事業の実施予定について・・・・・・・・・・・・ 別紙

次第 9 そ の 他

・令和 8 年度社会教育委員の年間活動計画について（再）・・・ P 3 8

令和8年度袖ヶ浦市教育委員会事務局名簿

教 育 部

袖ヶ浦市役所 坂戸市場1-1	
教 育 長	鵜 田 道 雄
教 育 部 長	高 浦 正 充

生 涯 学 習 課

袖ヶ浦市役所 坂戸市場1-1 電話62-3743	
課 長	西 原 崇 浩
副 課 長	田 中 大 介
班 長	君 塚 和 枝
副 主 幹	大 河 原 務
主 査	嘉 茂 尚 人
主 査	飯 島 奨
副 主 査	中 條 はるな
学 芸 員	助 川 諒
主任主事	依 知 川 清 楓
主任主事	淺 野 優
学 芸 員	池 田 輝
主 事	多 田 美 咲

郷 土 博 物 館

下新田1133 電話63-0811	
館 長	長 谷 川 秀 明
顧 問	稲 木 章 宏
主 幹	桐 村 久 美 子
副 主 幹	前 田 雅 之
主 査	鈴 木 隆 幸
学 芸 員	鎌 田 望 里

中央図書館 ・ 長浦おかのうえ図書館

中央図書館 坂戸市場1393-2 電話63-4646	
館 長	柏 木 喜 男
主 幹	堀 野 仁 美
班 長	細 井 恵 子
主 査	栗 原 亜 希 子
主 査	佐 藤 寛 子
副 主 査	藤 尾 善 之
副 主 査	綿 貫 彩 香
長浦おかのうえ図書館 蔵波634-1 電話64-1046	
館 長	小 倉 かおり
副 主 幹	矢 倉 朋 子
主 査	森 本 理 沙
副 主 査	立 岡 大 輔
副 主 査	梨 本 和 彦

公民館（交流センター）

市民会館（昭和交流センター） 坂戸市場1566 電話62-3135	
所 長 齊 藤 秀 夫	市民会館長併任
副 主 幹 木 村 卓 郎	
主 査 富 士 井 雄 太	
主 事 亀 井 翔 太	
長浦公民館（長浦交流センター） 蔵波513-1 電話62-5713	
所 長 須 田 紀 子	長浦公民館長併任
顧 問 地 引 等	
主 査 川 上 健 次 郎	
副 主 査 濱 崎 雅 仁	
主任主事 進 藤 芳 隆	
根形公民館（根形交流センター） 下新田1277 電話62-6161	
所 長 大 野 正 彦	根形公民館長併任
顧 問 鹿 島 順	
主 査 戸 塚 愛 佳	
主 事 小 川 翔 大	
平岡公民館（平岡交流センター） 野里1563-1 電話75-6677	
所 長 加 藤 宏 明	平岡公民館長併任
顧 問 庄 司 三 喜 夫	
主 査 岡 本 ヤヨイ	
副 主 査 前 田 優 太	
平川公民館（平川交流センター） 横田115-1 電話75-2195	
所 長 吉 末 孝 司	平川公民館長併任
顧 問 本 橋 俊 哉	
主 査 林 涼 子	
主 事 南 端 彩 桜 里	
主 事 佐 伯 廉	

※ 顧問は、館長を補佐し、館運営及び地域連携に助言と指導を与える。

議題（１） 令和８年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について

１ 提案理由

社会教育法第１３条の規定による社会教育関係団体に対する補助金の交付に当たり、令和８年度の要望がありましたので、社会教育委員の意見を聴くものであります。

社会教育法第１３条において、地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合は、あらかじめ社会教育委員の意見を聴いて行わなければならないとされています。

これは、本来、自由で自主的な活動を主とする社会教育関係団体に対し、行政が補助金を支出することによって、団体に対して不当な統制的支配や事業の干渉が加えられることがないように、社会教育委員が行政をチェックする役割を担っているということです。

このため、社会教育関係団体に対する補助金について、補助の目的や補助対象事業等を明らかにし、補助の目的はあくまで団体による社会教育活動の支援にあり、団体を支配したり内容に干渉したりするものではないことを、社会教育委員に確認していただくことが意見聴取の趣旨となります。

２ 根拠法令

社会教育法（抜粋）

（国及び地方公共団体との関係）

第十二条 国及び地方公共団体は、社会教育関係団体に対し、いかなる方法によつても、不当に統制的支配を及ぼし、又はその事業に干渉を加えてはならない。

（審議会等への諮問）

第十三条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等（国家行政組織法（昭和三十二年法律第二十号）第八条に規定する機関をいう。第五十一条第三項において同じ。）で政令で定めるものの、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議（社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）の意見を聴いて行わなければならない。

袖ヶ浦市教育振興事業助成金交付要綱（抜粋）

（趣旨）

第１条 市長は、学校教育、社会教育及び社会体育関係事業者（以下「事業者等」という。）が教育の振興を図る目的で行う教育振興事業（以下「事業」という。）に要する経費に対し、予算の範囲内において、袖ヶ浦市補助金等交付規則（昭和49年規則第11号。以下「規則」という。）及びこの要綱に基づき、当該事業者等に助成金を交付する。

(対象事業、経費及び助成額)

第2条 助成の対象となる事業、経費及び助成額は、別表のとおりとする。ただし、別表に掲げるもののほか市長が特別に必要ながあると認めたときは、助成の対象とする。

別表（第2条関係）

事業名	助成の目的	助成事業者	助成対象の条件	助成対象経費、助成額
(9) 袖ヶ浦市社会教育関係団体連絡協議会活動費助成金	青少年及び成人の社会教育団体活動を通じ、地域社会における生活文化を創造・発展させるとともに自己教育の学習機会を充実することに助成する。	袖ヶ浦市社会教育関係団体連絡協議会	① 会員が市内在住及び在勤者であること。 ② 社会教育事業を主たる活動とすること。 ③ 学習活動及び教育活動が継続的に行われること。	人件費、報償費、旅費、消耗品費、食糧費、印刷製本費、通信運搬費、手数料、保険料、使用料及び賃借料、備品購入費、負担金 (助成額) 予算の範囲内の額

袖ヶ浦市補助金等交付規則（抜粋）

(目的)

第1条 この規則は、他に特別の定めのあるもののほか、補助金等の交付の申請及び決定等に関する事項その他補助金等にかかわる予算の執行について基本的事項を規定することにより、これらにかかわる予算の執行の適正化を図ることを目的とする。

(補則)

第20条 この規則の施行について必要な事項は、別に定める。

袖ヶ浦市補助金等に関する事務取扱規程（抜粋）

(趣旨)

第1条 この規程は、袖ヶ浦市補助金等交付規則（昭和49年規則第11号）第20条の規定に基づき、補助金等の交付に関し、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 団体補助金 特定の者又は不特定の者を構成員として特定の目的をもって自主的に運営されている団体の活動全般を奨励する目的で支給される補助金をいう。

(2) 事業補助金 個人又は団体の実施する特定の事務又は事業に対して支給される補助金をいう。

(基準)

第4条 補助事業に係る補助基準は別表に定めるとおりとする。ただし、公益その他の必要により財政担当部長が必要と認めた場合は、この限りでない。

別表 (第4条関係)

1 団体補助金

団体種別	団体の内容	補助対象事業費	補助基準率
公的団体	市が行うべき事務又は事業を実施している団体	人件費、事務費、事業費（他で補助されている事業、会費以外の歳入を伴っている事業及び補助金等の名目で再還付されているものを除く。）及び負担金とする	事業費の100%以内（県、その他の公的団体から補助金が支給されている場合にあっては、その金額を控除した額とする。以下同じ。）とする。
私的要素のある団体で行政との関連の強い団体等	市が行うべき事務又は事業を主たる事務として実施している団体、非常勤特別職及びこれに準ずる職員の活動調整の団体であって、行政との関連の強い団体又は市行政と密接に関係する地域社会奉仕活動を主たる事務として実施している団体		事業費の10分の5以内とする。ただし、行政事務の一端を分担する団体及び公共性の強い団体にあつては10分の9以内とする。
私的要素のある団体で直接又は間接的に行政効果がある団体等	団体構成員の福利厚生、親睦、スポーツ、生産性の向上等個人的な利益を主たる目的とし、その活動により直接又は間接的に行政効果がある団体並びに非常勤特別職及びこれに準ずる職員の活動調整団体であつて親睦及び福利厚生活動が主体の団体		事業費の10分の3以内とする。ただし、地域社会奉仕活動等行政との関連の強い団体、援助奨励的団体及び政策的団体は10分の5以内とする。
私的団体	団体構成員の福利厚生、親睦、スポーツ、レクリエーション等個人的利益を目的とし、その活動により行政効果がない団体		補助しない。

令和8年度袖ヶ浦市社会教育関係団体補助金について

※ 団体種別については別表の「私的要素のある団体で行政との関連の強い団体等」に該当します。

	団体名	交付予定額	自主財源等	総事業費	補助割合	目的	活動状況(主な事業等)
1	文化協会	771,000	1,062,000	1,833,000	42%	会員の文化的向上を図り、かつ文化都市建設に寄与することを目的とする。目的達成のため、芸術文化向上に必要な事業を実施する。	・芸能文化まつり ・市民芸術劇場
2	子ども会育成会 連絡協議会	1,000,000	1,313,000	2,313,000	43%	構成団体相互の連絡連携を強化し、子どもの幸福のために活動する、市内外諸団体機関との連絡調整をはかり、各種の事業を通じて子ども会及び育成会の発展充実に努める。	・房総子どもかるた大会 ・子どもスポーツフェスタ ・ジュニアリーダー養成事業 ・中央キャンプ大会
3	PTA連絡協議会	454,000	957,713	1,411,713	32%	市内各PTAとの連絡連携を密にして、相互の発展及び市内各単位PTAの円滑な運営と児童・生徒の健全な育成を図る。	・教育懇談会、視察研修 ・バレーボール及びソフトボール大会 ・広報発行、広報コンクール
4	ボーイスカウト育成会	214,000	405,526	619,526	35%	スカウト運動の目的は、青少年が個人として、責任ある市民として、地域、国、国際社会の一員として自らの身体的、知的、情緒的、社会的、精神的の可能性を十分に達成できるように青少年の発達に貢献することである。	・キャンプ(各隊、団) ・集会事業(クリスマス会 など) ・地域事業への協力(公民館まつりなど) ・奉仕活動(募金など)
5	ガールスカウト千葉県第87団育成会	214,000	236,049	450,049	48%	ガールスカウト日本連盟に加盟し、自分自身と他の人々の幸福と平和のために、責任ある市民として自ら考え行動できる女性を育てることを目的とする。育成会会員は87団の活動を支えると同時に自ら地域行事に参加する。	・キャンプ、ハイキング ・ガールスカウトPR活動 ・地域事業への協力(公民館まつりなど) ・奉仕活動(募金など)
6	レクリエーション協会	225,000	337,168	562,168	40%	本会は、ひろくレクリエーションの普及を図り、地域住民の豊かでうれしいある暮らし作りに寄与する事を目的とする。	・レク研修 など ・公民館まつり支援 ・総合型地域スポーツクラブ支援
7	スポーツ協会	3,007,000	10,909,711	13,916,711	22%	体育・スポーツを健全に普及発展させると共に市民相互の精神的融合を図り、体力の向上とスポーツ精神の高揚につとめ、明るく住みやすい街づくりに寄与する。	・総合開会式 ・プロ野球招致事業 ・新春マラソン大会
8	少年野球連盟	198,000	945,637	1,143,637	17%	本連盟は、少年野球の健全な発展と、野球を通じて少年の体力の向上、スポーツ精神の涵養及び少年相互の親睦の場を設け、もって社会教育の振興と少年の健全育成の推進に寄与することを目的とする。	・大会(春・夏・秋季) ・山ゆり友遊ボール大会 ・審判講習会
9	サッカー協会	助成金申請なし				少年・少女の心身の健全育成とサッカー競技の普及・振興および大会等を通して近隣市との友好親善を図ることを目的とする。	・大会(市・県ブロック など) ・イタジャイ杯 ・講習会
10	音楽協会	115,000	464,835	579,835	20%	袖ヶ浦市及び近隣の音楽演奏家・演奏団体並びに音楽愛好家等の連絡を密にするとともに、その相互協力によって、音楽の普及・発展に努め「音楽のあふれる街」を創り、もって袖ヶ浦市発展に寄与する。	・定期演奏会5回(全体1、合唱1、個人1、邦楽1、クラシック1) ・市民音楽フェスティバル(共催) ・袖ヶ浦ジュニアオーケストラ定期演奏会(共催) ・袖ヶ浦交響楽団演奏会(後援)
11	ターゲットバードゴルフ協会	97,000	503,818	600,818	16%	健全なレクリエーション活動の一環としてターゲットバードゴルフの愛好者、または関心をもつ者で構成し、会員の資質の向上、相互間の親睦及びターゲットバードゴルフの普及、振興を図ると共に、地域住民の健康作りとふれあいに寄与することを目的とする。	・市民ターゲットバードゴルフ大会 ・対外遠征活動
12	社会教育連絡協議会	4,434,000	7,256,878	11,690,878	38%	各関係団体相互の連絡協力を図り、本市全域にわたる社会教育の興隆発展に資する。	・関係団体への教育振興助成業務の協力 ・関係団体が自主的かつ、主体的な事業の展開の協力

生涯学習課

●生涯学習課事業一覧 (1/3)

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	決算額 (千円)
1	社会教育委員関係費	定例会 第1回 5/23 第2回 7/11 第3回 10/3 第4回 12/5 第5回 2/6	11名 15名 14名 13名 14名	1,246
2	生涯学習のまちづくり推進事業	生涯学習推進大会 2月14日(土)	813名	241
		市職員出前講座	166回 3,126人	
		子ども読書推進計画	300部	
3	市民三学大学講座経費	第1回 名越 康文 第2回 荻原 博子	511名 585名	1,141
4	社会教育関係団体振興事業 (社会教育関係団体連絡協議会 活動費助成金)	社会教育関係団体 連絡協議会加盟団体	会員数	補助金
		文化協会	215人	792
		子ども会育成会 連絡協議会	86人	1,028
		P T A連絡協議会	4,724人	466
		ボーイスカウト育成会	43人	219
		ガールスカウト 千葉県第87団	27人	130
		音楽協会	200人	118
		レクリエーション協会	31人・3団体	232
		スポーツ協会	2,826人	3,090
		少年野球連盟	152人	203
		サッカー協会	300人	0
		ターゲット・ バードゴルフ協会	49人	100
		社教連協事務局	-	4,262
		計		10,640
5	家庭教育総合推進事業	家庭教育推進協議会	3回	5
		家庭教育支援資料配布	通年	

●生涯学習課事業一覧 (2/3)

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	決算額 (千円)
6	生涯学習ボランティア促進事業	社会教育推進員 養成講座 5月26日	4名	1,955
		社会教育推進員 全体研修会 1月15日	推進員 23名 各館担当者 2名	
		保育ボランティア 養成講座 7月16日	一般受講者 5名 ひよこの会 17名	
		保育ボランティア 視察研修 3月11日	14名	
		ユースボランティア	登録 26名	
		アドバイザーバンク	登録 19名	
7	生涯学習奨励事業	表彰式 2月14日	個人 68・団体 7	202
8	施設管理事業	地区会館 (2館)	通年	766
9	青少年問題協議会関係費	会議 10月28日	委員 15名	43
10	青少年育成関係事業	青少年育成 袖ヶ浦市民会議助成	地区住民会議への 助成	990
		青少年健全育成推進大会 7月5日		
		少年少女発明クラブ助成	29人	
11	そでがうらわんぱくクエスト事業	本研修 7/28~7/30 袖ヶ浦市内全域	参加者 42名	1,147
12	放課後子供教室推進事業	(昭和小) もりのこクラブ 6/9, 7/14, 9/3, 10/14, 11/17, 12/18, 1/30, 2/24, 3/11 (計9回)	延べ参加者 379人	1,599
		(長浦小) <u>あそボラ!!やかたっ子広場</u> 6/19, 7/25, 9/25, 12/10, 1/15, 2/5, 2/20, 3/13 (計8回) 中止5回	延べ参加者 974人	
		(根形小) <u>根形小学校放課後子供教室</u> 9/24, 12/11, 1/15, 2/20, 3/2, 3/26 (計6回) 中止1回	延べ参加者 370人	

13	青少年相談員活動事業	代議員会議 5回 定例会議 4回 SODEGAURA 子ども スポーツフェスタ2025 vol.2 10月25日 視察研修	参加者 220名	3,162
		2月8日 ふれあいフェスティバル 2月22日 青少年相談員だより 第52号発行 7月1日 第53号発行 3月31日 支部活動	参加者 303名 児童生徒・自治会へ 配布・回覧	

●生涯学習課事業一覧 (3/3)

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	決算額 (千円)
14	学校音楽鑑賞事業	平岡小 11月17日 中川小 12月15日	275人	1,001
15	芸術鑑賞助成事業	市民芸術劇場補助事業	613人	877
16	芸術活動普及事業	文化芸術事業の後援 (通年) 48件	/	215
		袖ヶ浦美術展開催の 支援	出品点数 142点 入場者数 1,483人	
		文化芸術体験教室 2/28	16名	
17	文化財審議会関係費	審議会 第1回 5/15 第2回 8/21 第3回 10/30 第4回 2/12	6名 6名 6名 6名	183
18	総合的な文化財の 保存・活用事業	文化財調査研究 3件 文化財公開 2件 袖ヶ浦まつり 10/11 永吉台遺跡出土遺物特 別公開 3/8 指定文化財管理 ・補助金交付 23件 鉄製品保存処理 1件	10/11 100人程度 3/8 130人	1,889
19	埋蔵文化財調査事業	発掘作業 2件 整理作業 2件 報告書作成 1冊	通年	6,256

20	山野貝塚保存活用事業	用地取得 1 筆 整備基本設計（貝層盛土・樹木植栽）作成 整備実施設計（エントランスゾーン等）作成 支障木伐採 整理作業 1 件 報告書作成 1 冊 自然科学分析 3 件 公開活用 5 件 ミュージアムフェスティバル 駅からハイキング 6/8・9 県民の日中央行事 6/15 盤洲干潟、現地見学会 7/26 縄文食体験会 11/29 講演会 2/7 刊行物 4 種類	6/8・9 361 人 6/15 194 人 7/26 12 人 11/29 22 人 2/7 176 人	18,530
----	------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	--------

第4 1回袖ヶ浦市生涯学習推進大会事業実施報告

1 日時 令和8年2月14日(土) 13:00～

2 大会当日について

〔第1部 開会行事〕 13:00～14:23

①開会のことば 佐々木社会教育委員長

②生涯学習奨励賞授与・市長あいさつ 授与 31分 挨拶 4分

・表彰者数 ※ () は当日の出席者数

特別奨励賞：個人 14 (10)

奨励賞：個人 54 (47) 団体 7 (6)

③社会教育功労感謝状贈呈・教育長あいさつ 贈呈 7分 挨拶 3分

・表彰者数 ※ () は当日の出席者数

社会教育功労感謝状：個人 9 (8)

④来賓祝辞 江野澤県議 4分 小国市議長 3分

⑤活動報告 第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025

サッカー女子 銀メダリスト 高木 桜花 選手 24分

〔第2部 令和7年度第2回市民三学大学講座〕 14:35 ～ 16:05

⑥記念講演

演題 「人生100年時代の生活設計」

講師 荻原 博子 氏 (経済ジャーナリスト)

⑦閉会の言葉 小泉実行委員長

3 冊子について

・主な内容は特別奨励賞、奨励賞の受賞者及び感謝状被贈呈者一覧、市の事業紹介。事務局・実行委員からの意見を取り入れ、昨年度に引き続き、二次元コードで各ホームページを閲覧できるようにした。また、三学大学講座の講演内容をメモできるようにメモ欄を取り入れた。

・また、別刷りでサークル紹介のチラシを配布した。加えて、冊子以外の配布物が多岐に渡ることから配布物全てを封筒に入れ、まとめた。

4 大会参加者数について

延べ参加者 813名 第1部 (式典・実践発表) 参加者 444名

第2部 (三学) 参加者 369名

5 大会の評価について

アンケート総回答者数	128名	
「良かった」と回答	82名 (64.1%)	} 126名 (98.5%)
「まあ良かった」と回答	44名 (34.4%)	
「あまり良くなかった」と回答	1名 (0.7%)	
「良くなかった」と回答	1名 (0.7%)	

6 成果と課題 (○成果 ▲課題 ・その他)

- 昨年度、奨励賞の個人の受賞方法については、代表者のみの登壇としたが、今年度は事後アンケートより全員を登壇させてほしいとの声を複数いただいたこともあり、今年度は全員が登壇する方式を取った。受賞者数は昨年度並みの人数であったため、時間がかかることが想定されたが、受賞方法を工夫したことで、ほぼ予定時間通りで行うことができた。
- 高木選手の活動報告では、素晴らしい話を聞いた、感動した、といった意見を多数いただいた。中には、感動で涙が出たといった感想をもつ方もいた。感想からもデフリンピックやデフサッカーの理解を深めることができた報告だったと感じる。
- 荻原博子氏による講演では、前向きな気持ちになった、老後の経済の重要ポイントが具体的に分かった、といった肯定的な意見を多数いただいた。
- △実践発表の準備中には席を立たないよう、間髪入れずに司会よりアナウンスをしたが、受賞者の中には席を立ち、退出する方が一定数見られた。また、式典中に第二部の記念講演の席取りのためにホール内に入ってくる方も一定数見られ、その影響で結果立ち見の方がでてきてしまっていたようだった。式典中の対応については再度検討が必要である。
- ・一般受付を団体ごとの名簿から、五十音順の名簿に変更した。受付がしやすくなったという声を複数いただいた一方で、名簿の出力形式や表示など、課題も出たため、次年度に生かしたい。

●市民会館事業一覧

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数	決算額 (千円)
1	乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）※平川公民館と合同	6月～12月	7回	保護者141人 幼児126人	市民会館10 平川公民館5
2	小学校家庭教育学級	7月～11月	4回	53人	0
3	中学校家庭教育学級	7月～12月	4回	20人	40
4	子どもチャレンジ教室	5月～2月 中止2回(荒天のため)	6回	300人	30
5	世代間交流事業 (地区住民会議と共催)	12月14日	1回	136人	-
6	女性セミナー	6月～12月	7回	126人	25
7	大人のチャレンジ講座	2月～3月	2回	21人	19
8	単発講座（味噌づくり体験会）	2月14日	1回	20人	5
9	昭和ふれあい教室（高齢者教室）	5月～12月	8回	401人	10
10	地域人材育成講座 (親子ウォーキング)	11月16日	1回	68人	0
11	展示会	通年	7回	140点	-
12	第38回市民会館まつり	11月1日～11月2日	2回	5,200人	223
13	第43回市民音楽フェスティバル (音楽協会と共催)	11月23日	1回	770人	193
14	第38回芸能文化まつり (文化協会と共催)	1月25日	1回	397人	28
15	利用者懇談会	3月16日	1回	30団体	-
16	二十歳を祝う会	1月11日	1回	120人	558
17	公民館運営審議会	5月～2月	5回	49人	371
18	社会教育推進員活動	通年	-	10人	4
19	昭和地区住民会議 (坂戸の森みどりの会) 活動	通年	-	21団体等	-
20	青少年相談員支部活動	通年	-	13人	-
21	子ども会育成会支部活動	通年	-	単位 子ども会 4団体	-

●長浦公民館事業一覧

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数	決算額 (千円)
1	子育てパパ応援講座	7月～12月	4回	保護者48人 幼児52人	13
2	小中学校家庭教育学級	7月～1月	6回	112人	16
3	わんぱく教室	5月～1月 中止1回（雨天のため）	6回	110人	24
4	まるごと体験セミナー ～地域の郷土料理～	8月～1月	4回	40人	6
5	ながうら遊学塾	5月～1月	6回	196人	26
6	お正月飾りづくり講習会	12月23日	1回	16人	11
7	長浦さわやかスクール (高齢者教室)	5月～1月	6回	255人	26
8	地域人材育成講座	6月～11月	5回	23人	0
9	ロビー展示	通年	6回	129点	-
10	長浦公民館まつり	11月15日～11月16日	2回	5100人	225
11	利用者懇談会	3月17日	1回	45団体	-
12	二十歳を祝う会	1月11日	長浦・蔵波 各1回	長浦69人 蔵波117人	-
13	社会教育推進員活動	通年	-	10人	2
14	長浦地区住民会議 (ながうら青空の会) 活動	通年	-	24団体	-
15	青少年相談員支部活動	通年	-	17人	-

●根形公民館事業一覧

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数	決算額 (千円)
1	幼児家庭教育学級	9月27日、2月15日	2回	大人41人 子ども39人	17
2	小中学校家庭教育学級	6月20日～12月13日	6回	59人	7
3	花まる絵画教室	6月28日～12月13日	6回	79人	31
4	子ども絵画教室	5月10日～1月17日	9回	91人	59
5	ねがたオープンキャンパス (ねこまる)	7月24日～8月23日	4回	77人	5
6	成人絵画教室	5月17日～2月21日	10回	102人	59
7	地域再発見講座	6月19日～1月26日	7回	129人	6
8	根形ニコニコ教室 (高齢者教室)	5月21日～2月12日	10回	235人	39
9	地域人材育成講座	9月3日、12月2日 3月1日	3回	387人	12
10	書初め教室	12月25日	1回	12人	11
11	ねがたファミリーコンサート	8月2日	1日	93人	70
12	ロビー展示	6月13日～2月20日	8回	98点	6
13	根形公民館サークル作品展	3月14日～3月22日	9日	380点	5
14	根形公民館まつり	11月1日～11月2日	2日	2400人	284
15	利用者懇談会	3月17日	1日	20人	-
16	二十歳を祝う会	1月11日	1日	34人	-
17	社会教育推進員活動	通年	-	10人	4
18	根形地区住民会議 (根っ子の会) 活動	通年	-	19団体他	-
19	青少年相談員支部活動	通年	-	8人	-

●平岡公民館事業一覧

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数	決算額 (千円)
1	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座（幼児家庭教育学級）	6月7日～12月7日	5回	保護者107人 幼児94人	30
2	小学校家庭教育学級	7月4日～2月5日	5回	27人	35
3	ひらおか子ども教室	6月14日～3月1日 中止1回(カムチャツカ半島地震による避難所対応)	6回	63人	17
4	国際理解セミナー	9月20日～1月24日	5回	58人	44
5	わくわく女性倶楽部	5月21日～2月25日	6回	173人	28
6	ひらおかハッピータイム (世代間交流事業)	12月20日	1回	12人	10
7	ひらおかシニアセミナー (高齢者事業)	5月28日～2月2日	6回	138人	18
8	みんなでつくる地域の避難所講座 (地域人材育成講座)	7月12日～2月21日 第3回は平川公民館と合同開催	3回	86人	25
9	ロビー展示	通年	1回	7団体	—
10	第18回平岡公民館文化・スポーツまつり	11月1日から11月3日 (3日はグラウンドゴルフ大会)	3日間	1,748人	186
11	利用者懇談会	3月17日	1回	17人	—
12	二十歳を祝う会 (平川公民館と共催)	1月11日	1回	73人	—
13	社会教育推進員活動	通年	-	10人	9
14	平岡地区住民会議 (名幸ヶ丘の会)活動	通年	-	14団体等	—
15	青少年相談員支部活動	通年	-	10人	—

●平川公民館事業一覧

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数	決算額 (千円)
1	乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピー くらぶ）※市民会館と合同	6月～12月	7回	保護者141人 幼児126人	市民会館10 平川公民館5
2	中川小学校家庭教育学級	4月～1月	5回	99人	6
3	平川中学校家庭教育学級	4月～1月	5回	保護者54人 生徒50人	10
4	子どもクラブ	7月～2月	5回	53人	16
5	書き初め教室	12月20日	1回	16人	5
6	園芸講座	5月～2月	8回	129人	57
7	単発講座	9月～2月	2回	748人	23
8	初心者・シニア向け スマートフォン教室	5月～2月	6回	117人	2
9	平川生活いきいき講座 (高齢者講座)	5月～2月	7回	79人	15
10	ご近所高齢者講座	7月～12月	2回	21人	5
11	災害「避難」を学ぶ講座 (地域人材育成講座)	6月～2月	5回	121人	26
12	ロビー展示	通年	11回	118点	18
13	第37回平川公民館まつり	11月15日～11月16日	2回	2000人	120
14	利用者懇談会	3月9日	1回	18人	-
15	二十歳を祝う会 (平岡公民館と共催)	1月11日	1回	73人	-
16	社会教育推進員活動	通年	-	10人	3
17	中富地区住民会議 (中富ふれあいの会) 活動	通年	-	15団体	-
18	青少年相談員支部活動	通年	-	10人	-

郷土博物館事業一覧

No.	事業名	実施内容	実施回数・参加人数	決算額 (千円)
1	博物館協議会	協議会 第1回 7月18日 第2回 11月18日 第3回 3月10日	9人 9人 10人	198
2	博物館運営 事業	令和7年度開館日数 301日 博物館運営（庶務等事務（会計年度任用職員 2名、受付事務（土日祝日・会計年度任用職 員2名）ほか） 君津地方公立博物館協議会研修会 千葉県博物館協会研修会 関東地区博物館協会研修会 全国博物館大会（日本博物館協会）	3回 3回 2回 1回	7,554
3	調査研究事業	地域の歴史・民俗・自然に関する資料収集・ 保存等の調査 企画展に関する調査	6件	88
4	教育普及事業	博物館講座「袖ヶ浦学」 第28回ミュージアム・フェスティバル 自然と歴史の散策会 夏休み子ども向けイベント 博図公連携事業（公民館等アウトリーチ） そではく考古学講座 古墳時代研究最前線 企画展関連事業等その他各種普及事業 万葉植物園管理 上総掘り技術伝承研究会活動支援 友の会協働事業 博物館友の会活動支援	5回 延べ141人 2,213人 2回 延べ49人 1回 15人 7回 延べ135人 5回 延べ143人 13回 延べ319人 通年 1回 180人 通年	3,839
5	地域資料管理 活用事業	収蔵資料の調査研究 収蔵資料を活用した事業 袖ヶ浦市史研究第23号原稿募集 史料の保存・修復（奈良輪漁業協働組合） 資料の再保存処理（西原遺跡出土呪符木簡） 収蔵庫資料整理及び保存 収蔵資料のホームページでの公開 ホームページやSNS等による情報発信 古文書表題データベースの作成 千葉県史料保存活用連絡協議会研修会 資料の寄贈 地域文化財報告書の刊行	6件 5件 5件 修復資料点数 31点 1点 収蔵資料数 110,049点 公開リスト点数 6,038点 HP等による資料公開 4回 収蔵古文書数 93,813点 3回 15件 172点 1回	3,822

No.	事業名	実施内容	実施回数・参加人数	決算額 (千円)
6	博学連携事業	校外学習支援 実物資料貸し出し 学習相談 アウトリーチ活動（出前展示・出前授業） 山野貝塚体験型プログラム活用 図書等貸し出し（物流システム利用） メールマガジン「そではく通信」の発行 博物館実習生受入	13回 742人 3件 23点 5回 7回 699人 1件 2件 22点 16回 4校 4人	55
7	展示更新推進事業	常設展示（本館・屋外展示・アクアラインなるほど館・旧進藤家住宅） 企画展Ⅰ「村のくらしと一大事」 企画展Ⅱ「鳥をめぐるものがたり」 企画展Ⅲ「飯塚勝康回顧展」 ロビー展・ミニ企画展等	延べ 35,277人 6,566人 4,784人 10回 延べ 15,479人	2,505
8	市民学芸員協働事業	市民学芸員養成講座 市民学芸員フォローアップ研修 事業開催（外部事業への参加を含む） 全体会議・定例会 体験学習協力 万葉植物園整備（万葉グループ活動） 地域の史跡・文化財調査（郷土を学ぶ会活動） 季節あそびの会	11回 延べ86人 新規登録者5人 2回 延べ34人 2回 延べ195人 8回 延べ101人 13回 延べ60人 会員数9人 会員数6人 会員数3人	1,033
9	施設管理事業	施設管理委託（保守点検等含む） 光熱水費等管理 修繕 ・万葉植物園木製平橋修繕 ・本館浄化槽放流槽フロートスイッチ交換 修繕 ・収蔵庫2空調加湿系統純水器交換修繕 ・研修室照明器具交換修繕 他 施設設備等維持管理 施設安全点検 消防避難訓練	通年 通年 4件 通年 月1回 1回（1/27）	25,065

図書館事業一覧

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	決算額 (千円)
1	図書館協議会関係事業	7月28日 10月24日(視察研修) 2月9日	委員 10人 5人 10人	188
2	図書館運営事務事業	開館日数 中央 297日 長浦 296日 平川 301日 根形・平岡 302日 団体貸出 貸出点数計	利用者数 119,810人 貸出点数 466,961点 延べ利用数 425団体 貸出冊数 6,969冊 473,930点	74,375
3	図書館資料購入事業 ・ 図書 ・ 視聴覚資料 ・ マイクロフィルム ・ DVD-ROM ・ 新聞・雑誌 ・ データベース	通年 中央 長浦 平川 根形 平岡 計 ・ CD ・ DVD 計 計 ・ 新聞 ・ 雑誌 ・ 官報 ・ 法律情報	市全域 4,025冊 3,971冊 1,073冊 217冊 215冊 9,501冊 57点 8点 65点 8巻 13点 21点 購入数 24紙 140誌	24,185
4	電算処理事業 ・ 電算システム ・ データベース	通年 ・ 図書館業務用システム一式 ・ ホームページ ・ 新聞記事 ・ TOOL i	2紙	18,119

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	決算額 (千円)
5	読書普及事業			
	・こどもの読書週間記念行事	・スタンプラリー ・記念品プレゼント ・展示クイズ 4月19日～5月18日	1,099 人 337 個 249 人	
	・定例おはなし会	中央 3回 長浦 3回 平川 1回	36 人 27 人 9 人	
	・ちょっぴりながいおはなし会	中央 1回	17 人	
	・ちょっぴりこわいおはなし会	長浦 2回	50 人	
	・英語でおはなし会	中央 2回	60 人	
	・えほんのひろば	中央 8回 長浦 8回 平川 5回	139 人 80 人 117 人	
	・おひざにだっこのおはなし会	中央 7回 長浦 6回 平川 3回	60 人 42 人 15 人	
	・袖高とコラボ！ 親子いっしょのおはなし会	7月19日 1回	26 人	791
	・すきすき絵本タイム	根形 4回 平岡 1回	75 人 49 人	
	・出張おはなし会（保育所団体 来館含む）	34 箇所	9,212 人	
	・ブックスタート	通年(12回)	243 個	
	・かみのおはなやさん	中央 10回 長浦 10回 平川 5回	193 人 127 人 162 人	
	・知りたいな！よその国	10月19日 3回	236 人	
	・新年えほんのふくぶくろ	1月6日～1月15日	110 袋	
	・学校連携展示（トショロフェ ア期間外）	1 校	193 点	
	・おはなし会ボランティア養成 講座（中級編）	9～1月（全5回）	52 人	

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数等	決算額 (千円)
5	・子どもの本の講座	10月26日	90人	
	・資料展示	通年(5回)	—	
	・調べる学習優秀作品展示	4月16日～5月14日	30点	
	・映画会	通年 中央 6回 長浦 9回 平川 3回	201人 420人 63人	
	・成人向け講座	9月7日	33人	
	・夏のトショロフェア	7月18日～8月17日	723人	
	・読書の秋トショロフェア	10月15日～11月22日	1,822人	
	・本・雑誌リユース・デー	12月10日～11日 12月14日	28団体 217人	
6	電子図書館サービス事業 ・電子図書館	電子書籍	購入数 239冊 利用者数 1,479人 貸出冊数 4,109冊	1,892
	・電子図書館使いかた講座	6月28日	19人	
	・電子図書館活用講座	12月19日	41人	

第 45 期（令和 8 年度）市民三学大学講座実施要項

1 主旨

生涯学習によるまちづくり推進のために、教育委員会としては、市民一人ひとりの生涯を通じた学習支援を通じて、お互いの学びを社会に還元していく『知の循環型』社会づくりを目指している。

現代においては、少子高齢化・都市化が進んでいる一方で、最新の情報を即座に手に入れることのできるネット社会は、それらを上回る劇的な早さで発展を続けており、人々の生活の多くの場面がインターネット上でのやりとりで完結する時代となっている。それに伴い、実際に体験する・生で本物と出会う“機会”が得難い世の中になった。

その一方で、多くの人々はその“機会”があることを質の高い生涯学習と捉え、学びを続けていきたいという高い要求を持ち続けている現状がある。

様々な領域で活躍している第一人者、著名人から直に学ぶ経験は、市民が求めている新たな時代に対応するための知識や自らを高めるための学習につながり、人間性豊かな市民の育成に結び付いている。

2 学習領域及び内容

・市民の幅広いニーズ等に応じ、多くの市民が参加できるように、様々な領域・多岐に渡る下記のような内容で実施する。

- (1) 生涯学習の本質に沿っているもの
- (2) 社会情勢を踏まえた、市民のニーズに基づくもの
- (3) 社会情勢を踏まえたタイムリーな内容のもの
- (4) 社会教育機関等での学びにつながっていくもの

3 対象

・市内在住・在勤・在学者等で、学ぶ意志のある者

4 会場

・市民会館大ホール

5 講座回数及び講演時間

- ・年間 2 回実施
- ・1 講演あたり 1 時間 30 分を基本とする。

6 各機関との連携

- (1) 第 1 回は青少年健全育成推進大会の記念講演とする。
- (2) 第 2 回は生涯学習推進大会の記念講演とする。
- (3) 各回において、社会教育事業等の情報提供の場を設ける。

7 講師について

・別添資料参照

生涯学習課

予算（手話通訳費は別）

860,000

講師派遣企画料 予算計

第45期(令和8年度)市民三学大学講座								講師料	講師派遣会社等
回	日時	ジャンル	講演内容	講師	年齢	肩書き			
1 教育	7/4(土) 14:30～16:00 ☆市民会館大ホール		【対象】 ●青少年団体等の関係者(保護者、学校関係者、PTA) 【講師選定のポイント】 ◎指導者向けの話ができる方 ◎青少年関係の諸問題とその解決方法に言及できる方				470,000	・オンライン(アーカイブ配信)許諾済み ・著作権の都合上、一部分編集が必要	
	※青少年健全育成 推進大会記念講演	スポーツ	ひとつひとつ、少しずつ。夢への道のり	鈴木 明子	41	プロフィギュアスケーター/元オリンピック日本代表	交通費込み	株式会社朝日カルチャーセンター (東京都新宿区西新宿2-6-1新宿住友ビル10階)	
2 生涯学習	2/13(土) 14:30～16:00 ☆市民会館大ホール		【対象】 ●生涯学習団体等の関係者(社会教育関係団体所属者、学校関係者、PTA) 【講師選定のポイント】 ◎生涯を学び続けることの価値について話せる方 ◎自ら人生を楽しんでいる方				350,000	・オンライン(アーカイブ配信)許諾済み ・著作権の都合上、一部分編集が必要	
	※生涯学習推進大会記念講演	文芸	「史上初の東大卒真打！なぜ落語家になったのか」～笑いでひらく、人生を豊かにする生き方～	春風亭 昇吉	46	落語家	交通費込み	ご本人と直接契約	

支出予定

計

820,000

令和8年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会実施要項

1. 趣旨

次代の担い手である青少年の健全育成が、真にその成果を発揮するためには、地域における住民の日常的な育成活動が活発に行われることが必要である。このため、青少年関係機関、団体等の関係者をはじめ一般市民の参加を求めて、青少年健全育成推進大会を開催し、市民各層の青少年育成運動に対する理解と自覚と積極的参加を促進しようとするものである。

2. 主催 青少年育成袖ヶ浦市民会議／青少年健全育成推進大会実行委員会

3. 主管 袖ヶ浦市教育委員会

4. 日時 令和8年7月4日（土）13時から

5. 会場 市民会館（昭和交流センター）大ホール

6. 参加対象

（1）関係委員、団体

社会教育委員、自治連絡協議会、子ども会育成会連絡協議会、君津地区保護司会袖ヶ浦支部、スポーツ推進委員協議会、ガールスカウト千葉県第87団育成会、小中学校長会、サッカー協会、レクリエーション協会、公民館運営審議会、青少年相談員連絡協議会、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、ボーイスカウト袖ヶ浦第1団育成会、PTA連絡協議会、少年野球連盟、更生保護女性会、防犯指導員協議会、社会教育推進員、少年補導員、坂戸の森みどりの会、ながうら青空の会、根っ子の会、中富ふれあいの会、名幸ヶ丘の会、その他の社会教育関係団体

（2）その他、本大会の趣旨に賛同する市民

7. 大会次第

受付	12:30～13:00
(1) 開会式	13:00～13:30
①開式の言葉	
②主催者挨拶	
③袖ヶ浦市青少年育成者感謝状贈呈	
④来賓祝辞	
⑤閉式の言葉	
(2) 市民会議会員募集	13:30～13:35
(3) 大会宣言　－袖ヶ浦市子育ての提言－	13:35～13:45
(4) 実践発表	
< 袖ヶ浦市ジュニアオーケストラ >	13:45～14:20
(5) 休憩・市民三学大学講座入場	14:20～14:30
(6) 記念講演（第1回市民三学大学講座）	14:30～16:00
演題　ひとつひとつ、少しずつ。夢への道のり	
講師　鈴木　明子　氏　※プロフィギュアスケーター/元オリンピック日本代表	
(7) 大会閉会の言葉	16:00

※大会受付時に「光のコスモス」、休憩時に「袖ヶ浦音頭Ⅱ」の音源を流す予定です。

青育市第11号
令和8年5月1日

社会教育委員長 様

青少年育成袖ヶ浦市民会議
会長 田中 雪夫



青少年健全育成推進大会実行委員会
実行委員長 畠山 真一



令和8年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会開催に伴う参加に
ついて（依頼）

新緑の候、貴台におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、本大会は、多くの青少年育成関係団体の協力を得て、地域で行う青少年育成活動への理解を深めるための啓発事業として、下記のとおり実施いたします。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴団体からご参加を
いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和8年7月4日（土） 13時から
(受付は12時30分から)
2. 会 場 袖ヶ浦市民会館 大ホール
3. 内 容 別紙実施要項のとおり
4. 参加依頼人数 15名程度
※恐縮ですが、下記まで別添名簿の提出をお願いします。
また、提出にあたり鑑文は不要です。
5. 提出期限 令和8年6月19日（金）
6. 提出・連絡先 袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課
社会教育班 担当 嘉茂
住所〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1
電話62-3743(社会教育班直通) FAX63-9680
Email sode30@city.sodegaura.chiba.jp
7. その他 団体紹介ポスターの掲示希望等がある場合は、
生涯学習課 嘉茂 までご相談ください。



青育市第42号
令和8年3月2日

社会教育委員
委員長 佐々木 眞由美 様

青少年育成袖ヶ浦市民会議
会長 田中 雪夫



令和8年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会実行委員の推薦に
ついて（依頼）

早春の候、貴職におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より、青少年の健全育成にご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、令和8年7月4日（土）青少年健全育成推進大会については実行委員
制で運営することとなりました。

つきましては、貴団体からの推薦者について、別紙「実行委員推薦書」によ
り推薦していただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 提出書類 実行委員推薦書 1枚
2. 提出期限 令和8年4月9日（木）
3. 第1回袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会実行委員会議日程
以下の日程で開催を予定しております。
推薦いただいた実行委員には別途通知いたします。
予めご承知おきください。

日時：令和8年4月23日（木）午後7時から

会場：袖ヶ浦市役所 南庁舎2階そでふれば

【提出先・連絡先】

袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課 白石
〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場 1-1
電話：0438-62-3743（直通）
E-mail：sode30@city.sodegaura.chiba.jp

令和8年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会

実行委員推薦書

所属団体

社会教育委員

役職・氏名

ふりがな 氏名	住所	電話番号
	〒	

提出先

袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課 社会教育班

FAX 0438-63-9680

Email sode30@city.sodegaura.chiba.jp

提出〆切 令和8年4月9日(木)

実行委員の推薦について

I 実行委員の構成

市民会議構成団体(地区住民会議を除く)から実行委員を選出して大会を運営する。
(令和7年度第2回青少年育成袖ヶ浦市民会議理事会にて決定)

II 令和8年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会実施要項(案)

1. 趣旨

次代の担い手である青少年の健全育成が、真にその成果を発揮するためには、地域における住民の日常的な育成活動が活発に行われることが必要である。このため、青少年関係機関、団体等の関係者をはじめ一般市民の参加を求めて、青少年健全育成推進大会を開催し、市民各層の青少年育成運動に対する理解と自覚と積極的参加を促進しようとするものである。

2. 主催 青少年育成袖ヶ浦市民会議／青少年健全育成推進大会実行委員会

3. 主管 袖ヶ浦市教育委員会

4. 日時 令和8年7月4日(土) 13時から

5. 会場 市民会館大ホール

6. 参加対象 (1) 関係委員、団体
(2) その他、本大会の趣旨に賛同する市民

7. 大会次第

受付	12:30~13:00
(1) 開会式	13:00~13:30
①開式の言葉	
②主催者挨拶	
③袖ヶ浦市青少年育成者感謝状贈呈	
④来賓祝辞	
⑤閉式の言葉	
(2) 市民会議会員募集	13:30~13:35
(3) 大会宣言 -袖ヶ浦市子育ての提言-	13:35~13:45
(4) 実践発表	13:45~14:20
①未定	(13:45~14:00)
場面転換	(14:00~14:05)
②未定	(14:05~14:20)
(5) 休憩・市民三学大学講座入場	14:20~14:30
(6) 記念講演(第1回市民三学大学講座)	14:30~16:00
講師 < 未定 >	
(7) 大会閉会の言葉	16:00

参考資料

Ⅲ 実行委員会について

計：17名（青少年育成袖ヶ浦市民会議の構成団体から各1名。地区住民会議は除く）
役員について・・・実行委員長(1名)、副実行委員長(2名)予定

Ⅳ 係別役割分担（案）

受付係・・・参加者の受付

会員募集係・・・一口100円の会員募集

来賓係・・・来賓の受付、案内

受賞者係・・・受賞者の受付、案内、表彰手順説明

発表者係・・・実践発表者受付、案内、(実践発表舞台準備及び片付け)

湯茶係・・・来賓、講師の湯茶準備及び片付け

会場係・・・会場整理（実践発表舞台準備及び片付け）

進行係・・・当日の司会進行

音響照明係・・・マイク音量チェック、照明セット

駐車場係・・・駐車場案内、整理

Ⅴ 準備日程

4月 9日（木） 実行委員推薦報告期限

4月23日（木） 第1回実行委員会議

(19:00～ 市役所 南庁舎2階そでふれば)

予定議題内容

(1) 役員選出

(2) 実施要項（案）及び予算（案）について

(3) 啓発物品について

(4) 参加依頼計画（来賓含む）について

(5) 掲示物及び冊子の作成について

(6) 役割分担について

6月 5日（金） 第2回実行委員会議（19:00～ 市民会館3階中ホール）

予定議題内容

(1) 当日の詳細について係ごとに確認

令和8年度 青少年健全育成推進大会

実行委員推薦書

団 体 名 社会教育委員

代表者氏名 委員長 佐々木眞由美

ふりがな 氏 名	住 所	電話番号
はたけやま しんいち 畠山 真一		

提出先

袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課 御中

F A X 0 4 3 8 - 6 3 - 9 6 8 0

Email sode30@city.sodegaura.chiba.jp

提出〆切 令和8年4月9日(木)



青育市第41号
令和8年3月2日

社会教育委員
委員長 佐々木 眞由美 様

青少年育成袖ヶ浦市民会議
会長 田中 雪夫



令和8年度青少年育成袖ヶ浦市民会議理事の推薦について
(依頼)

早春の候、貴職におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より、青少年の健全育成にご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、貴団体に加入していただいている青少年育成袖ヶ浦市民会議ですが、「青少年育成袖ヶ浦市民会議規約」の第8条第2項により、理事を各関係団体から推薦された方に務めていただくこととなっております。

つきましては、令和8年度における貴団体からの推薦者について、別紙「理事推薦書」により推薦していただきますよう、お願い申し上げます。

なお、任期は、令和8年4月1日から令和10年3月31日までの2年間です。

記

1. 提出書類 理事推薦書 1枚
2. 提出期限 令和8年5月7日(木)
※提出期限以降に団体の長が確定する場合は、担当までご一報ください。
確定後に推薦書の提出をお願いいたします。
3. 第1回青少年育成袖ヶ浦市民会議理事会日程
以下の日程で開催を予定しております。
推薦いただいた理事には別途通知いたします。
予めご承知おきください。

日時：令和8年5月18日(月)午後3時30分から

会場：袖ヶ浦市役所北庁舎3階 会議室3-1

【提出先・連絡先】

袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課 白石

〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場 1-1

電話：0438-62-3743 (直通)

E-mail：sode30@city.sodegaura.chiba.jp

令和8年度青少年育成袖ヶ浦市民会議理事推薦書

推薦者

所属団体

社会教育委員

役職・氏名

次の者を令和8年度の青少年育成袖ヶ浦市民会議理事に
推薦します。

ふりがな 氏名	住所	電話番号
	〒	

提出先

袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課 社会教育班

FAX 0438-63-9680

Email sode30@city.sodegaura.chiba.jp

提出切 令和8年5月7日(木)

青少年育成袖ヶ浦市民会議規約

(名称)

第1条 この会議は青少年育成袖ヶ浦市民会議と称する。

(事務局)

第2条 この会議の事務局は袖ヶ浦市生涯学習課内に置く。

(目的)

第3条 この会議は青少年問題のもつ重要性にかんがみ広く住民の総意を結集し行政の施策に呼応して、次代をにやう青少年の健全な育成を図ることを目的とする。

(事業)

第4条 この会議は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 青少年育成市民運動の総合企画
- (2) 青少年育成のための市民意識高揚の活動
- (3) 青少年の健全育成、非行防止のための活動
- (4) 青少年健全育成関係団体との連携、協力
- (5) その他、この会議の目的を達成するために必要な事業

(組織)

第5条 この会議は、会議の趣旨に賛同する個人及び団体をもって構成する。

第6条 この会議に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事 30名以内
- (4) 会計 1名
- (5) 監事 2名

(役員職務)

第7条 会長は、この会の業務を総括し、この会議を代表する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときは、会長があらかじめ指名した順序にしたがってその職務を代行する。
- 3 理事会は、本会議の企画ならびに運営にあたる。
- 4 会計は、この会議の経理を担当する。
- 5 監事は、会計及び業務執行の状況を監査し、その結果を理事会に報告する。

(役員選任)

第8条 会長、副会長は理事会において互選し決定する。

- 2 理事は各関係団体から推薦された者をもって充てる。
- 3 監事、会計は理事会の承認を得て会長が委嘱する。

(役員任期等)

第9条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。

- 2 補欠による役員任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 役員は任期が満了した場合後においても後任者が就任するまでのその職務を行う。

(顧問)

第10条 この会議に顧問を置くことができる。

2 顧問は、理事会の承認を得て会長が委嘱する。

3 顧問は、会長の諮問に応じる。

(地区住民会議)

第11条 本事業を実施遂行するために市民会館並びに各公民館毎に地区住民会議を置く。

2 地区住民会議について必要な規約は、各地区毎に定める。

(会議)

第12条 会議は理事会とする。

2 理事会は、この会議の通常の業務を掌理し、運営にあたる。

3 理事会は、毎年1回以上会長が招集し、会長が議長を務める。

4 理事会は、次の事項を議決する。

(1) 事業計画及び予算

(2) 事業報告及び決算

(3) その他理事会において必要と認めた事項

(表決)

第13条 理事会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は議長の決するところによる。

(経費)

第14条 この会議の経費は、会費、賛助会費、補助金及び寄付金等をもってあてる。

(会計年度)

第15条 この会議の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

(賛助会員)

第16条 この会議の目的に賛同し、特別な援助をする法人等は、賛助会員となることができる。

(解散)

第17条 この会議は、出席者の4分の3以上の同意を得て解散することができる。

(補則)

第18条 この規約の施行について必要な細則は、理事会の議決を経て会長が定める。

附 則

この規約は、昭和53年12月8日から施行する。

附 則

この規約は、平成10年6月8日から施行する。

附 則

この規約は、平成12年6月15日から施行する。

附 則

この規約は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成14年6月28日から施行する。

附 則

この規約は、平成29年2月10日から施行する。

令和8年度青少年育成袖ヶ浦市民会議理事推薦書

推薦者

所属団体 社会教育委員

役職・氏名

委員長 佐々木 眞由美

次の者を令和8年度の青少年育成袖ヶ浦市民会議理事に推薦します。

ふりがな 氏名	住所	電話番号
たなか ゆきお 田中 雪夫		

提出先

袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課 社会教育班

FAX 0438-63-9680

Email sode30@city.sodegaura.chiba.jp

提出〆切 令和8年5月7日(木)

令和8年度社会教育委員の年間活動計画について

(1) 定例会

回	実施日	会議内容(予定)	会場
1	5月19日(火) 15:00~17:00	令和8年度袖ヶ浦市社会教育関係団体連絡協議会活動費助成金について 令和7年度社会教育事業の実施報告について 令和8年度袖ヶ浦市教育基本方針及び目標について	平岡交流センター2階会議室
2	7月9日(木) 15:00~17:00	令和9年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実行委員の選出について 令和8年度事業について	市役所北庁舎会議室3-2
3	10月9日(金) 15:00~17:00	第42回袖ヶ浦市生涯学習推進大会について 第42回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の選出について	平川交流センター2階視聴覚室
4	12月4日(金) 15:00~17:00	第42回袖ヶ浦市生涯学習推進大会について 第57回関東甲信越静社会教育研究大会群馬大会について 令和8年度君津地方社会教育推進大会について	市役所北庁舎会議室3-2
5	2月5日(金) 15:00~17:00	令和9年度社会教育委員年間活動計画(案)について 令和8年度君津地方社会教育推進大会の結果報告について	長浦交流センター1階多目的室

(2) 各種大会・研修会等

回	実施日	会議等名称	参加対象	会場
1	5月20日(水)	君津地方社会教育委員連絡協議会総会	5人	木更津市(予定)
2	7月4日(土)	袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会	全員	袖ヶ浦市民会館
3	7月16日(木)	千葉県社会教育委員会連絡協議会代議員会	委員長	千葉県総合教育センター
4	9月25日(金)	君津地方社会教育委員連絡協議会研修会	全員	袖ヶ浦市民会館
5	10月16日(金)	社会人権教育地区別研修会	数名	富津公民館
6	11月20日(金)	関東甲信越静社会教育振興大会群馬大会	3人	高崎市
7	10月26日(月)	千葉県社会教育振興大会	4人	千葉県総合教育センター
8	1月10日(日)	袖ヶ浦市二十歳を祝う会	数名	市民会館及び各交流センター
9	1月24日(日)	君津地方社会教育推進大会	全員	富津公民館
10	2月13日(土)	袖ヶ浦市生涯学習推進大会	全員	袖ヶ浦市民会館

(注) (1) (2)とも令和8年5月現在の予定であり、日程等を変更する場合があります。

(3) 勉強会

社会教育委員会議の前後の時間を用いて勉強会を実施する。テーマを決めての意見交換や先進事例の研究など、社会教育委員活動に活かせる内容を考えながら実施する。